

をしてください。

### ○乳幼児医療費助成制度

美祿市の乳幼児医療費助成制度は、3歳未満児に限り所得制限を撤廃し、所得に関係なく3歳になる月の末日までの受給者証を交付できるようにしています。該当の保護者が申請をしてください。

### ○ひとり親家庭医療費助成制度

ひとり親家庭医療費助成制度は、市町村民税所得割非課税世帯の母子家庭及び父子家庭が対象となります。該当の世帯が申請をしてください。

### ○更新・申請手続き

健康保険証(カード式)は受給者証交付対象者分、印鑑をご持参ください。  
※平成23年1月2日以降に美祿市に転入された人は、市町村民税の確認できる書類(納税通知書、課税証明書など)が必要になります。(乳幼児用は父母分)  
申請期限 7月29日(金)  
(土・日曜日・祝日を除く)  
申請場所 地域福祉課、各総合支所、各出張所  
問合せ先 地域福祉課  
[☎0837(52)5228]

### 献血キャンペーン

移動採血車による献血を次の日程で実施します。

献血者の減少に伴う血液不足が深刻な問題となっており、血液の安定的な確保を図るため、みなさまの献血へのご協力をお願いします。  
※はじめて献血をされる人は、受付の際に本人確認が必要となりますので、免許証等、本人確認ができるものをお持ちください。

日時 8月3日(日) 10時～16時

場所 (休憩12時～13時15分) 美祿グランドホテル

内容  
・献血  
・献血協力者対象のテーブルマナー体験講座(定員25名程度)  
・うちわ手作り体験  
・駄菓子のかみ取り等  
※テーブルマナー体験講座の参加希望者は、7月22日(金)までに次の問合せ先までご連絡ください。(定員に達し次第締切)

参加料 無料  
問合せ先 地域福祉課  
[☎0837(52)5228]

### 平成23年度自衛官等募集説明会

日時 7月27日(日) 10時～17時

場所 美祿市民会館

説明内容  
・一般曹候補生、自衛官候補

生、航空学生の募集について  
・防衛大学校、防衛医科大学校、看護学生の募集について  
その他自衛隊全般について  
問合せ先 自衛隊山口地方協力本部宇部地域事務所  
[☎0836(31)4355]  
〒755-0042  
宇部市松島町18番 松島ビル内(JR宇部新川駅から徒歩1分)

### 人権ふれあいフェスティバル

日時 8月6日(日) 10時～15時30分

会場 山陽小野田市文化会館

内容  
記念講演  
テーマ 「終着駅のないレールを走り」  
「犯罪被害者とその家族の人権について考える」  
講師 特定非営利活動法人ひょうご被害者支援センター理事 高松 由美子氏

### 主な行事

女と男の一行詩朗読・NETAROUキッズIIによるダンス・ふれあいコンサート・人権資料展示・人権相談コーナー・福祉の市・物産品展・バルーンアートほか

### 納期限 8月1日月

納付種別	納付対象
固定資産・都市計画税	2期
国民健康保険税	1期
後期高齢者医療保険料	1期
介護保険料	1期
有線テレビ使用料	2期
住宅使用料	7月分

### 7月納付カレンダー

総合相談支援センターみね  
[☎0837(56)1839]  
FAX 0837(56)1814

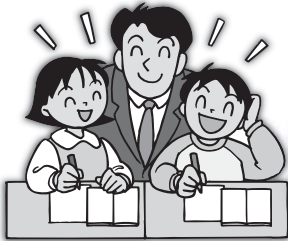
問合せ先 地域福祉課  
[☎0837(52)5228]  
[☎0836(31)4355]  
[☎0836(31)2810]  
共同受注システムを利用してみませんか  
市内の障害福祉作業所が共同で就労活動を行っています。主な提供活動は次のとおりですのでぜひご利用ください。除草、草刈り、農作業、清掃、お弁当、印刷、など  
事業所、個人等ごなたでも利用ができますので、次の問合せ先までご連絡ください。  
問合せ先

### 国体開催100日前おもてなしスピードダウンイベント開催

10月1日から開催される「おいでませ!山口国体」の100日前にあたる区切りの日に、市役所前で「知事から市長へのスピードダウン県民運動推進メッセージの伝達式」が開催されました。これは、国体で来県される皆さんを「思いやり」と「ゆずりあい」の心でお迎えする「おもてなし交通安全」の実現をめざし、「スピードダウン運動」の一貫として行われたものです。  
式では、交通安全母の会会長から市長へ「知事メッセージ」が伝達されたほか、伊佐保育園児19人による歌やダンスが披露されました。



### 表紙の説明



# わたしの学校 ぼくの学校

## ふるさと大田の自然とふれあい、 地域と共に歩む学校をめざして

### 大田小学校

大田小学校では、子ども達がふるさとのよさをしっかりと体感しています。5月には5・6年生がJA山口美祢美東支所の方々の温かい指導を受けながら田植えをしました。6月には3年生が「大田川と友だちになろう」と題して大田川にすむ生き物を調べたり川に親しんだりする活動をしました。また、クラブ活動では、地域の方が学習支援ボランティアとして参加していただきます。子どもたちは、大田の人と自然に育まれのびのび育っています。



## 確かな学力の定着へチャレンジ!

### 綾木小学校

学力の定着を図るために、毎朝8時10分から15分間、朝学習を行っています。

昨年度まで「漢字タイム」「朝の読書」を行い、漢字の読み書きの力や読書習慣の育成を図ってきました。

本年はさらに「計算タイム」を設定し、身に付けた学力を確かなものにするための取組を行っています。

全校児童が「チャレンジ教室」に集まり、全教員の指導のもと、自分の力にあった課題を選び、集中して取り組んでいます。



## 安全な登下校を!

### 秋芳北中学校

本校の生徒は67人。その内8割以上が自転車での通学です。道路を走る自動車の台数は増加傾向にあり、交通安全への対応の必要性が高まっています。4月12日には新入生を対象に、美祢警察署の方に来ていただき、交通安全教室を開催しました。また、全校生徒が通学路別に集まり、危険箇所を調べました。さらに、2・3年生を対象にした交通安全教室を5月に行いました。自転車通学の生徒については、毎月初め、自転車点検を実施しています。学校全体で「安全」に向けて、全力で取り組んでいます。



## 美祢市教育から発信します

### 学校の魅力とは? その②

～「まなぶ」と「まねる」～

「まなぶ」という言葉を辞書で調べてみると、「教えてもらったり見習ったりして、知識や技術を身に付けること」とあります。例えば「見習う」という言葉からわかるとおり、「まなぶ」は、「まねる」という言葉につながっています。

しかし、ここでいう「まねる」ことは、他人の受け売りではありません。他者のふるまいをなぞることで、今までの考えやものの見方がゆさぶられ、腑に落ち、自分も同じことを体験してみたいという強い気持ちがうまれるのです。このような気持ちを「学習意欲」といいます。そして、その強い気持ちが「学ぶ」という行動に現れるのです。

子どもにとって、「まねをしたくなる」ような強い「学習意欲」を育てることが授業をする上で、重要です。

(以下、次号に続く)